

石巻専修大学

http://www.isenshu-u.ac.jp

代表電話番号
0225 (22) 7711
広報専用FAX
0225 (22) 7809

「世界ほやエキスポin石巻」

清水、三橋ゼミ生が活躍

観光マップ、アイデア料理で来場者を歓迎



7月17、18の両日、J R石巻駅前にぎわい交流広場などで「世界ほやエキスポin石巻」(同実行委員会主催)が開催された。本学からは経営学部清水義春特任教授、三橋勇特命教授のゼミナールのメンバーが参加した。

観光学を学ぶ清水ゼミは、市内観光マップの作成を行った。ゆっくり見ると、好評を博した。三橋ゼミの「ほや料理」

7月17、18の両日、J R石巻駅前にぎわい交流広場などで「世界ほやエキスポin石巻」(同実行委員会主催)が開催された。本学からは経営学部清水義春特任教授、三橋勇特命教授のゼミナールのメンバーが参加した。観光学を学ぶ清水ゼミは、市内観光マップの作成を行った。ゆっくり見ると、好評を博した。三橋ゼミの「ほや料理」

石巻川開き祭り

本学学生も積極参加 祭り盛り上げに貢献



8月1、2の両日、第87回石巻川開き祭りが行われた。前夜祭では、石巻祭実行委員会が模擬店を出し、ス

「大漁踊り」に参加した女子学生

「ミス川開き」に輝いた大庭さん

このほか、ラグビー部が大縄引き大会に、女子キャリアアップ愛好会が、現代芸術愛



「ミス川開き」に輝いた大庭さん



一般有段者軽量級の部 渡邊さんが準優勝

第26回全日本硬式空手道選手権

東京・国立代々木競技場第2体育館で5月9日に行われた第26回全日本硬式空手道選手権で、一般有段者軽量級の部に所属した渡邊将也さん(経営2・宮城県東北生活文化大学高1写真)が準優勝した。

渡邊さんは仙台市太白区の空手道場・信龍会に所属。持ち前の蹴りの力を新たにしている。



初的女子限定バスツアー

民話の里「遠野」訪ねる

図書館・女子キャリアアップ愛好会主催の女子学生限定バスツアー「民話の里『遠野』を訪ねる」に参加したメンバー(恋愛の神様「卯子西様」の前で)

石巻から遠野までの移動には大学スクールバスを利用。車中では「遠野物語」の著者・柳田國男について、理工学部の廣瀬裕作准教授(国文学担当)が分かりやすく解説した。現地到着後、カツパ洲、遠野地方のかつての農家の生活様式を再現した伝承園、市立博物館

温州大生17人と交流 茶道など日本文化を体験

7月18日、国際交流協定校である中国温州大から夏期短期研修生が来学し、日本文化に触れた。

一行は講義のほかに、茶道部学生によるお点前で「茶道」を体験したり、浴衣を着て日本舞踊にも挑戦した。このほか、バスケットボール部との練習試合、



地元市民らの手ほどきを受け、日本舞踊を体験

新型の計測装置、配電盤開発

理工学部の若月昇教授が電子機器製造の東北電子産業(仙台市)とともに、新型粘弾性計測装置「スマート・レオメーター」と、交流・直流兼用配電盤「スマート・パワーハブ」の2製品を開発した。

新型粘弾性計測装置は坂内麻衣さん(平15理工学研究所修士課程修了)が研究成果をまとめた。研究成果に基づくと、塗料の接着力や食品の粘り、弾力性など物質の粘弾性を検査する装置。小さな部材を使って装置の小型化に成功した。

IS奨学研究者 研究成果を発表

IK地域研究者

09年度に採択されたIS奨学研究者、IK地域研究者の研究が終了し、その成果を発表する研究発表会が行われた。

IS奨学研究者の研究発表会は7月22日、本学で開かれ、石巻信用金庫から支店長らが出席。地域貢献と地域の活性化」を研究テーマとする研究員が地元企業に研究成果を披露した。

上小鶴 正康さんに 博士(工学)学位授与

石巻専修大学は、7月5日、鹿児島市在住の上小鶴正康さん(89歳・川紀夫元理工学部教授が本学に勤務していたのが縁で、理工学研究科に学位を授与した。論文提出請求論文「PA-13Aによる学位授与で、本学製造プラントの開発に関する研究」を提出し、審査に合格した。

環境に配慮し、外部エネルギーを供給することなく、海洋の冷熱汚染も



新しい都市ガスの造り方の技術と設備を設計、製作。さらにプラントを建設、実用化を行い、その結果を論文にまとめた。

貞子さんによれば、論文完成まで8、9年かかったといい、「できれば出席して直接受け取りたい」と喜びを語っていたという。坂田学長は「長い年月にわたる研究を大胆に濃縮されていた」と、企業経営の第一線で活躍された方だけでなく、書き手内容。本学から学位授与に至ったことを誇りに思う」と、高く評価した。

李東勲経営学部准教授が特別講演を行ったほか、石川春樹理工学部助手(鈴木均理工学部部長が代理発表)、理工学研究科博士後期課程の今野賢さん、臼井利典さんの2人が発表した。

29日にはIK地域研究者の研究発表会が本学で開かれた。(財)石巻地域高等教育事業団などから関係者が出席した。

IK地域研究者は地域の経済・社会・文化に関する学術研究などをテーマに研究しており、理工学部の福島美智子教授が「ヒジキに含まれるヒ素の分析」について発表した。